

横浜さかえ男声合唱団

創立30周年記念

第10回定期演奏会

令和元年9月29日（日） 開演 14:00

栄公会堂

後援 横浜市栄区 栄区文化協会 栄区音楽協会

ご 挨拶

本日は、創立 30 周年記念第 10 回定期演奏会にお越し頂き、誠にありがとうございます。私達の合唱団は、昭和 61 年の栄区制開始の直後に生まれた栄区民合唱団の男声部が独自に活動を開始して、今年で 丁度 30 年を迎えます。その後、平成 13 年に「横浜さかえ男声合唱団」として独立して名を改め、地域の音楽協会の合唱祭や、各施設への訪問演奏など、多方面の活動をして参りました。

本日はこの記念すべき演奏会にと、大中恩、ロシア民謡、さだまさし、磯部俣の曲から選ばせて頂きました。今後とも皆様のご支援、ご指導をお願い申し上げます。

団長 塩山 弘

祝 辞

「創立 30 周年記念第 10 回定期演奏会」の開催を心よりお祝い申し上げます。また、横浜さかえ男声合唱団が創立 30 周年の節目を迎えられたこと、誠におめでとうございます。

横浜さかえ男声合唱団は、創立以来継続して、福祉施設や病院での訪問演奏や無料コンサートなどを開催されていらっしゃる。音楽に接する機会が中々得られない方にも、身近な場所で音楽を楽しむ機会を提供していただいております。ここに改めて感謝申し上げます。

今後とも、地域に根差した積極的な活動を通して、栄区の文化交流の発展に御尽力くださいますよう、引き続きよろしく願いいたします。

最後になりますが、横浜さかえ男声合唱団のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの挨拶とさせていただきます。

栄区長 星崎 雅代

横浜さかえ男声合唱団 創立 30 周年記念・「第10回定期演奏会」開催おめでとうございます。

栄区誕生とはほぼ同時期「第九を歌う会」が出来、これを母体に発展してきたのが「横浜さかえ男声合唱団」との由。平成 15 年以降 2 年毎に定期演奏会開催という経緯があります。

栄区音楽協会所属の合唱団 23 ありますが、当合唱団は実力を兼ね備えた身近で親しみを感じる合唱団で、広い活動幅、実績ある活動歴は際立っています。そして合唱部門の中心的役割を果たして戴いております。かつて演奏会場がやや空席が目立っていた時期ありましたが、最近は何時も満席状態です。気候温暖で緑豊か、静かな地、栄区の恵まれた音楽環境を活かしつつこれからも心に沁みる歌、潤いのある曲を届けて頂きたいと思っております。

貴合唱団のますますのご活躍を願っています。

栄区文化協会 会長 小華和紘記

横浜さかえ男声合唱団創立30周年を迎えられ、第10回定期演奏会開催、おめでとうございます。栄区民合唱団男声部の発足が始まりと伺っています。その後、独自活動として、現在に至っています。

隔年ごとに定期演奏会を開催され、ボランティア演奏にも積極的に取り組んでおられます。発足から30年が経ち、皆さん年を重ねられ、シニア世代となった今も、迫力ある男声合唱を演奏されます。

第10回定期演奏会が成功されますとともに、栄区における男声合唱団の益々の発展を願っています。

栄区音楽協会 会長 飯塚弘志

プログラム

指揮 角 祐一 ピアノ 首藤 亜希 (第1部・第3部)
飯田 由紀子 (第2部・第4部)

第1部 大中恩の抒情を歌う

	作曲	大中 恩
幌馬車	作詞	西条 八十
わたりどり	作詞	北原 白秋
秋の女よ	作詞	佐藤 春夫
草原の別れ	作詞	阪田 寛夫
ふるみち	作詞	三木 露風

第2部 ロシア民謡を歌う

スリコ	グルジア民謡	訳詞	井上 頼豊
カリンカ	ロシア民謡	訳詞	劇団カチューシャ
ともしび	ロシア民謡	訳詞	劇団カチューシャ
コサックの子守唄	ロシア民謡	訳詞	津川 主一
百万本のバラ	作曲 R・パウルス	作詞	松山 善三
アムール河の波	作曲 M・キュッス	訳詞	合唱団白樺

～ 休 憩 ～

第3部 さだまさしを歌う

秋桜	さだまさし	作詞・作曲	
北の国から	さだまさし	作曲	
男は大きな河になれ	さだまさし	作詞	スメタナ 作曲
精霊流し	さだまさし	作詞・作曲	
案山子	さだまさし	作詞・作曲	

第4部 磯部俣男声合唱名曲集

	作曲	磯部 俣
遠いわらべうた	作詞	渡部 千津子
あのある	作詞	宮中 雲子
ハンカチ	作詞	まど・みちお
お月さまの子守うた	作詞	鶴岡 千代子
チャンバラ	作詞	阪田 寛夫
お祈り	作詞	山下 千江

曲目解説

第1部 大中恩の抒情を歌う

昨年12月に94歳で亡くなった大中恩は中田喜直や磯部倅等と共に「ろばの会」に所属して「サッチャン」ほか子どもの歌を沢山残した作曲家として知られていますが、「コール Meg」を主宰する合唱指揮者でもあった関係で数々の合唱曲や歌曲を残しています。日本語を美しく響かせたいという思いで作曲を続けたその作品は3000曲を超えていますが、今日はその中から比較的初期の抒情性あふれる5曲を演奏します。

1. 幌馬車

1944年に学徒出陣で海軍に入隊することになり、これが最後になるかもしれないという思いを込めて作曲した曲です。2015年に東京芸大では戦没学生のメッセージのコンサートが行われましたが、学友であった戦没学生の遺作とともにこの曲が演奏されました。

2. わたりどり

この曲も音楽学校在学中の1943年に混声合唱曲として作曲された作品です。合唱作品として現在歌われているものの中では最も若い時の作品ですが、その親しみやすいメロディーと魅力的なハーモニーを持つこの曲は女声合唱にも男声合唱にも編曲されて多くの合唱団で歌われています。

3. 秋の女よ

この曲は大中恩が1953年に混声合唱曲として作曲し、後に他の4曲を合わせてピアノ伴奏による5つの歌という混声合唱組曲にして出版した2曲目の曲です。佐藤春夫の詩にしっとりとした抒情的なメロディーをつけたこの曲は大中恩の代表作の一つとして人気のある曲で、独唱曲として歌いたいという要望が多く寄せられ、現在では歌曲としても出版されています。

4. 草原の別れ

阪田寛夫は大中恩の従弟で多くの詩を提供しておりますがこの歌もその一つです。大中恩の歌だけを歌う合唱団「コール Meg」のために、練習では毎回新曲を作曲してその曲を練習していましたがその中からこのような素敵な合唱曲がたくさん生まれました。

5. ふるみち

大中恩の歌曲で最もよく歌われているのがこのふるみちです。畑中良輔がこの曲を長年にわたり愛唱してリサイタルで歌い続け、大中恩の抒情性を多くの人々に浸透させていきました。大中恩は後年これを男声合唱に編曲して自分の手でも指揮しています。

第2部 ロシア民謡を歌う

日本でロシア民謡というジャンルで紹介される歌には、作者不詳で歌い継がれてきた本来の意味での民謡だけでなく、作詞作曲者が存在する歌曲も含んでいる、いわばロシアで生まれた歌を総称していることがほとんどと言えます。戦後の歌声運動や歌声喫茶の主要なレパートリーであったロシア民謡は現在の熟年世代にとってはこれらの歌も青春時代を思い出させる懐メロと言えるかもしれません。

1. スリコ

戦争で恋人スリコを亡くした若い兵士が故郷に帰ってその姿を求めてさまよい歩いていると、森の鶯が「あなたの立っているその土がスリコの墓ですよ・・・」と教えてくれるという内容で、独ソ戦争の後で盛んに歌われました。

2. カリンカ

カリンカは赤いイチゴのような実をつける木で、花嫁の代名詞になっています。ロシア民謡には舞踊と共に歌われる歌が数多くありますがこのカリンカも結婚式で歌われる代表的な歌になっています。

3. ともしび

第2次世界大戦中の1942年に、戦地に赴く若い兵士と村娘との別れをベラルーシの詩人イサコフスキーが詩に書き、共感した人々が古くからの民謡のメロディーにのせて歌ったものです。日本では歌声喫茶で盛んに歌われ、ダークダックスがこの曲でデビューして以来ロシア民謡の代表曲ともいえる歌となりました。

4. コサックの子守歌

コサックは騎馬戦を得意とした勇猛な民族で、大人になったら騎兵として戦いに参加することが宿命となっていました。息子を戦いに送り出さなければいけないコサックの母親たちの辛さや悲しさ、息子へのいとおしい気持ちを優しく歌った子守歌です。

5. 百万本のばら

ラトビアの歌謡曲の原曲に、グルジアの画家が踊りに恋をしたという逸話に基づいてロシアの詩人が作詞した歌です。1982年にモスクワ生まれのアーラ・プガチャアが歌って世界的なヒットになり、日本では加藤登紀子の歌で有名になりました。この歌は旧ソ連のポピュラーソングの傑作の一つと言えるでしょう。

6. アムール河の波

アムール河はシベリアの針葉樹林帯に源があり、中国との国境沿いにハバロフスクから間宮海峡に流れる大河で流れが大変早く、昔から外敵の侵入を防いでくれたのでロシア人はこれを父なる河と呼んでいました。この歌はもともとはキュッスが吹奏楽として作曲したのですが、のちに合唱曲に編曲され今では最もよく合唱で歌われる曲となっています。

第3部 さだまさしを歌う

心に刻まれる数多くの名曲を世に送りだし、多くの人を魅了するさだまさしは1972年に結成したグループでデビューして「精霊流し」「無縁坂」などを発表、1976年にソロ活動を始めてからも「秋桜」「関白宣言」「案山子」など次々にヒット曲を生み出しました。ソロコンサートの回数も昨年末で4350回という誰もなしえない記録を持ち、今も伸ばし続けています。歌だけでなくトークも絶妙、さらには小説家として、また映画監督としてその多才ぶりには目を見張るものがありますが、その多くの名曲の中から今日は次の5曲を聞いていただきます。

1. 秋桜

嫁ぐ日を前に娘が母を思う気持ち、母が嫁ぐ娘を思う心情を見事に歌ったこの名曲は、山口百恵のためにさだまさしが1977年に提供した歌で、百恵はその年のレコード大賞歌唱賞を受賞しました。結婚をテーマにした歌の中でも名曲中の名曲となりました。

2. 北の国から

北海道富良野を舞台に田中邦衛演じる黒板五郎が幼ない二人の子供を育てる「北の国から」は1981年からフジテレビで始まりました。尻上がりに上がった視聴率は最終回で20%の大台に乗り、以後数年ごとのドラマスペシャルも25%以上、2002年の最終話では38.4%とその年度最高視聴率を取る等まさに国民的ドラマとなりました。脚本の倉本聰から「あまりアップテンポでなく心になじんで、できればきれいなメロディーで作ってほしい」という依頼を受けたさだまさしが美瑛の美しい丘から吹き抜けるように青空に舞い上がるイメージで書いたこの曲もさだまさしの代表曲の一つとなりました。

3. 男は大きな河になれ

下村湖人の名作「次郎物語」はこれまで何度も映画化されていますが、1987年の加藤剛、高橋恵子などのキャストで映画化した監督から主題歌の作曲を頼まれたさだまさしは大きく成長する次郎への応援歌として、スメタナの名曲「モルダウ」のようなスケールの大きな曲を作りたいと考えました。しかしいくら考えてもこのモルダウを上回る曲は作れないと腹を決め、ならば歌詞をこれに沿う形で作ってメロディーを変える箇所を最小限にした形で感動的なこの歌が生まれました。

4. 精霊流し

グレープとして1974年に発売した精霊流しによって一躍有名となったさだまさしは、この歌でその年のレコード大賞作詞賞を受賞しています。初盆を迎えた親族が精霊船を仕立てて故人の霊を乗せ8月15日に街を練り歩くという長崎のお盆の行事をテーマにした歌です。

5. 案山子

さだまさしの歌には人への愛があふれる歌が多いのが特徴ですが、この歌も遠く離れた息子を思いやる母親としての心情が胸を打つ傑作として多くの人に愛されている名曲です。

第4部 磯部倅男声合唱名曲集

NHK 交響楽団でクラリネットの首席奏者を定年まで勤めた子息の磯部周平氏は磯部倅作品の魅力を次のように語っています。「父の曲からは同じ音楽家として限らない勇気ももらいます。一見すると単純で簡単に誰にでも書けそうな楽譜には宇宙へ突き抜けるような真実があり、優しさやユーモア、愛があり虚飾の無い清々しさがあります。選び抜かれた美しく響くハーモニーは聴くたびに何故か胸がいっぱいになります」・・生誕100年記念合唱の集いプログラムより

本日の最終ステージはそんな磯部作品の魅力が詰まった次の6曲を演奏します。

1. 遠いわらべうた

随所に織り込まれたわらべうたのメロディーが子供時代への郷愁を誘い巧みな転調によって磯部音楽の世界に引き込まれるようなこの歌は、早稲田グリーンOB合唱団のために1980年に作曲されました。その年のカナダ演奏旅行でいそべ男声歌唱して喝采を浴びました。

2. あのことろ

1998年磯部先生の没後、バリトン歌手の依頼で作曲されたメロディーだけの楽譜が発見されました。野原や土手の上で遊びに夢中になれた幼い日々の幸せをうたったこの歌が遺作となりましたが、その後ご子息の磯部周平氏が女声合唱曲に編曲し、須賀敬一氏が男声合唱に編曲したものです。

3. お月さまの子守うた

詩人の鶴岡千代子氏が2か月間の入院生活をしていた時「退院したらお祝いに曲をプレゼントする」と磯部先生に言われて喜んでこの詩を書き下ろしました。鶴岡さんの退院後ゆったりとしたメルヘンチックなメロディーのこの曲が出来上がりました。

4. チャンバラ

終戦後のまだテレビもない時代に男の子たちはもっぱら外でチャンバラごっこをして遊んでいたものです。そんな子供たちの様子をうたったユーモラスな曲です。

5. ハンカチ

女声合唱グループのポーチェ・アンジェリカのために作曲された女声合唱曲でしたが、いそべ男声のために男声合唱に編曲されました。ハンカチを朝のちようちょ、昼のかもめ、夜のこりすに見立てて歌うロマンチックな歌です。

6. お祈り

「遊び疲れた小さな子には お祈りは短かく ごちそうはたくさん！」と神様にお祈りしている子供の正直な気持ちをユーモアたっぷりに歌っています。

(角 祐一 記)

プロフィール

指揮者 角 祐一

高校時代に初めて聞いたコーラスに感動しその魅力の虜になった。大学時代はグリークラブで学生指揮者として活躍する。さかえ男声の指揮者デビューは2005年5月の神奈川県合唱協会横須賀演奏会、同年9月の第2回定期演奏会から団員指揮者として1ステージを担当してきた。

2007年さかえ男声の有志でボランティア合唱団“さかえダンディーズ”を結成、毎月1～2回のペースで福祉施設訪問を行い、公演回数は200回以上に及んでいる。2016年にはその永年の活動に対し横浜市栄区社会福祉協議会の功労表彰を受賞した。

2010年いそべとし男声合唱団に入団。須賀敬一先生に師事して日本語の正しい歌い方や指揮法の研鑽を現在も積んでいる。

2011年にはFM戸塚「コーラスであの歌この歌」のDJを1年間にわたり務めたが、そのソフトな語り口でのナレーションは各方面で絶賛された。

2017年堀部先生の後をついで指揮者に就任し現在に至る。他には「いずみメールクワイア」指揮者。



ピアニスト 飯田 由紀子

北鎌倉女子学園高等学校音楽科、国立音楽大学ピアノ科卒業。

田口順子氏、芝治子氏に師事。

ヤマハピアノ教室講師、ヨークカルチャー大船「イタリア名曲を歌う会」、および朝日カルチャー湘南「シャンソンを歌う会」の伴奏担当。

2018年、宝田明物語に藤沢市民合唱団の伴奏者として参加。

現在、首都圏でブライダルピアニストとして活動中。

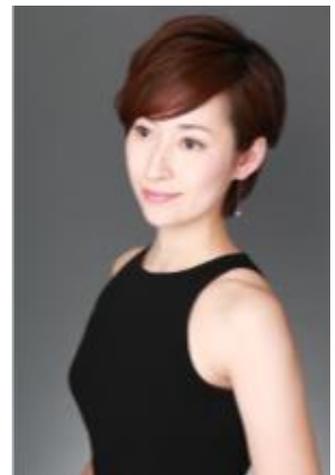
ピアニスト 首藤 亜希

東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第40回鎌倉市学生音楽コンクール総合第1位。鎌倉市長賞、野村光一賞受賞。第19回ピティナ・コンペティションF級全国大会銅賞。

大学在学中に学内オーディション合格、モーニングコンサートにて藝大フィルと共演。また、大学院では学位審査により選抜され、東京工業大学管弦楽団と共演。PTNA 会員。鎌倉音楽クラブ(鎌倉音楽家協会)会員。

これまで平塚久子、日比谷友妃子、田辺緑、迫昭嘉、角野裕の各氏に師事。

現在、ソロの他、合唱伴奏、アンサンブルなどで活動し、後進の指導にも意欲的に取り組んでいる。



写真で振り返る30年の歩み

男声合唱を楽しみたいと栄区民合唱団男声部として平成元年に産声を上げ、月2回の練習で活動を開始しました。2～3年毎の区民合唱団定演での1ステージ出演、合唱祭参加、各種施設訪問演奏などが主な活動でした。



平成元年 6月 男声部初舞台



平成4年 栄区民合唱団第3回定演出演



平成6年小野里先生記念コンサート：県立音楽堂



平成13年 コロ・マナンティアルとのジョイントコンサート

平成13年に横浜さかえ男声合唱団に名称変更後、一層の技術向上を目指して毎週練習、平成15年に第1回定期演奏会開催、以後ほぼ2年毎に実施、さらに神奈川男声合唱協会にも加盟して多くの男声合唱団と切磋琢磨し、合宿や2回にわたる多田武彦講習会実施等で男声合唱団としての発展期を迎えました。



平成15年 第1回定期演奏会 4ステージ初の主催公演実施



平成15年 第1回定期演奏会での日本民謡



平成19年 第2回講習会での多田先生



平成24年 第9回神奈川男声合唱協会 栄公会堂



平成25年 春の音楽祭 昭和の音楽



平成27年 南部病院ロビーコンサート



平成28年 思い出の名曲コンサート 栄区制30周年記念事業



平成29年 老健あさひなロビーコンサート



平成30年 思い出の名曲コンサート

地域イベント参加や各種施設への活発な訪問演奏を続ける傍ら、平成25年から定演と並行して、リクエスト曲を中心に誰でも知っている曲を無料で楽しんでもらうという「思い出の名曲コンサート」を6年連続で実施、合唱祭参加と並んでこれらが現在の活動の柱になっています。



平成29年5月 第9回定期演奏会「月光とピエロ」指揮：堀部隆二

団員紹介



T1 浅田一彦

ハーモニーに魅了され
ここが5つ目の合唱団
(丸12年経過)



T1 斎藤和夫

うたが沁みとおる一瞬
生るをつかみとるとき
いつまでもうたうのです



T1 瀬尾弘吉

健康で 歌う情熱を
続けられることを願う



T1 武田和久

男声コーラスは
わが命の源です



T1 角村新太郎

花に囲まれたこの写真
に合掌して頂くその日
まで合唱を続けたい



T1 菱山 武

2003年入団し10月に
第1回定演 以来16年
仲間に恵まれ感謝々々



T2 飯田擴充

これからも 柔らかい声
柔らかい心と体の
万年青年でいられたら



T2 塩山 弘

学生時代から男声が主
何とか練習に活かそうと
工夫を凝らすパソコン屋



T2 平山正宏

“合唱”が今や趣味から
脳トレへ趣きが変わって
来たこの頃 不亦楽乎



T2 森 博昭

合唱に関わって六十
有余年… 楽友たちに
唯々 感謝・多謝!



B1 池田勝敏

身体の支障でお休み
しています 早く元
戻るよう頑張ります



B1 近藤紘士

男声ハーモニーに魅せられ
30余年前合唱に復帰
栄区音協の設立に関与



B1 清水鎌司

遅いスタートの苦労は
ありますが 合唱の
楽しさを満喫しています



B1 中田 宏

第一回定演の後入団
以来バリトン一筋
後どれ位やれるか?



B2 浅井 豊

入団から14年 でも一番
若手 向上心を持って
楽しんでいます



B2 鈴木宏一

合唱に魅力を覚えたのは
50数年前 人生百歳時代
への活力の源となろう



B2 竹山行三

パート仲間に恵まれ
心身が負のスパイラルに
陥らぬよう努めます



B2 山下一郎

小4からコーラスの世界へ
コンクールで金賞常連校
これが私の原点です



B2 山辺泰治

3年前に始めた朗読と
共に 詩の心を大切に
する合唱を目指したい

パート名

T1: トップテナー

T2: セカンドテナー

B1: バリトン

B2: ベース

最近の主な活動

平成 29 年 5 月 21 日(日)	第 9 回定期演奏会
平成 29 年 6 月 17 日(土)	済生会南部病院コンサート
平成 29 年 7 月 23 日(日)	介護老人施設「あさひな」訪問演奏
平成 29 年 9 月 16 日(土)	イトーヨーカドー店コンに出演
平成 29 年 10 月 22 日(日)	栄区秋の音楽祭出演
平成 29 年 11 月 19 日(日)	思い出の名曲コンサート 2017
平成 30 年 5 月 19 日(日)	済生会南部病院コンサート
平成 30 年 6 月 17 日(日)	介護老人施設「あさひな」訪問演奏
平成 30 年 7 月 21 日(土)	イトーヨーカドー店コンに出演
平成 30 年 9 月 30 日(日)	思い出の名曲コンサート 2018
平成 30 年 10 月 21 日(日)	栄区秋の音楽祭・合唱の祭典に出演
平成 31 年 3 月 17 日(日)	栄区春の音楽祭 2019 に出演

次回演奏会ご案内

思い出の名曲コンサート 2020

入場
無料

令和 2 年 5 月 17 日(日) 栄公会堂 14 時開演

世界の名曲:アニーローリー、庭の千草、帰れソレントへ、その他
デュークの日本の歌から:我らが庄助さん、筑波山麓合唱団、その他
平成の名曲:川の流れるように、糸、山河、サライ、麦の唄、その他

♪ 入団のお誘い ♪

私達とご一緒に男声合唱を楽しみませんか?!

練習日: 毎週土曜日夜 5:00~8:00 練習場所: 上郷矢沢コミュニティハウス

会費: 月 3,000 円 連絡先: 清水 鎌司 (TEL045-894-3986)

ホームページ [横浜さかえ男声合唱団](#)

[検索](#)

